

## 春の花壇コンクール 受賞おめでとうございます

SCENE 1



**花** づくりを通して地域の結びつきを強めることを目指した「花いっぱい運動」。市はその一環として毎年春と秋に「花壇コンクール」を実施しています。今春も20団体（個人を含む）が参加し、自慢の花壇を披露しました。受賞者のうち、最優秀賞に選ばれた3団体（個人を含む）に話を聞きました。

### ①南平原「花・人の和」の会

「花は、今まで育てた花の種から育てたものもある。冬の寒さ対策は、湿度に注意しながら花にビニールをかけて対応した。花壇は高低差や種類の豊富さ、色取りに気を配ってデザインし、花壇を見た人の心が少しでも穏やかになればと思い仲間たち8人と花壇づくりに励んだ」

（世話人の浜崎一夫さん）

### ②高千帆中学校

「ボランティア部の部員が先生や地域の方に協力してもらいながら作った。正面から見ると花の高低差をより感じられて綺麗に見えるようになっている。校内の通路に沿って花壇があるので、先日あった入学式も華やかにすることができたと思う。校長先生から受賞を聞いた時はとても嬉しかった」（ボランティア部部長）

### ③畠山 千景さん

「庭で1年中、色々な花が見られるように、一定の時期に花が咲く宿根草も植えた。ネモフィラ等の風に弱い花を潮風から守るのが大変だった。今年は審査日と花が咲いている日が上手く重なり、最優秀賞はとてもうれしい」

市ホームページでは受賞者の花壇をカラーで紹介していますのでご覧ください。受賞されたみなさん、おめでとうございます。

